

きいて・めもして・こたえよう

スーパーの てんいんさんの はなし

なまえ _____

きくめあて 「くふう」と「たいへんな こと」を ききわけましょう。

ならべ方の くふう

ねだんの ふだの くふう

たいへんな こと

ほうそうが おわったら、ひらいて もんだいに こたえましょう。

やまおり

(1) やさいや くだものは、どのように ならべて いますか。あう ものに ○を つけましょう。

ア いろが きれいに 見えるように

イ 大きさの じゆんに

ウ なまえの じゆんに

(2) ねだんの ふだは、どんな 字で 書いて いますか。

(3) たいへんな しごとは、なんですか。あう ものに ○を つけましょう。

ア 朝 早くから しなものを たなに ならべる

イ レジを うつ

ウ そうじをする

すすめ方

- ① 中央の点線で山折りにして、「めも」の面だけを表にする（問題を先に見せない）。
- ② この放送文を先生が読む（または用意した音声を流す）。読む回数：2回。聞きながらメモを取らせる。
- ③ 放送が終わったらプリントを開き、メモを見ながら問題に答えさせる。

放送文

スーパーで はたらく てんいんさんに、おはなしを ききました。

「おきゃくさんが えらびやすいように、やさいや くだものは、いろが きれいに 見えるように ならべて います。」

「ねだんの ふだは、大きな 字で 書いて、とおくからでも 見えるように しています。」

「たいへんなのは、朝 早くから、しなものを たなに ならべる しごとです。おもいはこも たくさん はこびます。でも、『ありがとう』と 言われると うれしいです。」

メモのれい

くふう やさい・くだもの いろ きれいに

ねだんふだ 大きな字（とおくから見える）

たいへん 朝早く たなに ならべる（おもい）

こたえと かいせつ

(1) ア

「いろが きれいに 見えるように ならべて います」と いって いました。

(2) 大きな 字

「大きな 字で 書いて、とおくからでも 見えるように して います」の ところです。

(3) ア

「朝 早くから、しなものを たなに ならべる しごとです」と いって いました。